

まちの
紹介

No.5

Tottori-city

河原町

Kawahara-town



霊石山フライトフェスティバル



お城山展望台 河原城



売沼神社



アユ漁

一級河川・千代川とその支流に沿って開けた河原町は、古くは因幡国八上郡の中心地として栄え、「川」と「歴史・文化」に育まれてきました。千代川を代表する魚アユは、町の名産として名高く、毎年6月のアユ漁解禁日には、町外からも大勢の太公望が押し寄せます。また、名物「あゆ祭」に「あゆといもたきの会」、「ラジコン・グランプリ」、「霊石山フライトフェスティバル」と、毎年夏には、豊かな河川空間を活用したイベントが数多く催されます。その千代川が一望に見渡せるのが、「お城山展望台・河原城」で、まちのランドマークとして、歴史、伝説、自然、人物、産業など、河原町の情報発信基地となっています。そのほか、日本最古の書物『古事記』に登場する八上姫を祀った「売沼神社」、上方往来として栄えた旧道沿いの町並みなど、河原町には、長い歴史を物語る史跡の数々が

あふれています。また、牛戸焼、因州中井窯、やなせ窯など多くの窯元があり、焼き物の里としても広く知られています。一方、梨、柿などの果樹、さといも、白ねぎ、しいたけなどの特産品を含め、地元で取れた食材は、生産者とJAの協力体制により、学校給食食材の地産地消として、その割合は8割を超え、合併前の県内市町村別ではトップを誇ります。さらに、地域の保健福祉の増進のためオープンした湯谷温泉「湯谷荘」は、薬師如来の薬湯として効果があり、連日多くの来場者でにぎわっています。このようすばらしい環境に恵まれた河原町は、より愛着の持てる地域づくりとともに、今後、高速交通網の整備などにより、新しいまちづくりが展開されていきます。